

週刊

愛知民報

2021年
5月16日
第2537号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 F A X(052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

日本共産党

地方選勝利で

「総選挙勝利特別期間」成功を

5月から6月にかけて、愛知県内で4つの地方選挙がおこなわれます。名古屋、半田両市議会の補選と西尾市議選、南知多町議選です。日本共産党は各選挙での議席獲得で「総選挙勝利特別期間」を成功させようと、宣伝・支持拡大・党勢拡大に全力を挙げています。



日本共産党演説会で聴衆の激励にこたえる（左から）もとむら、山本、鈴木各氏＝1日、半田市



市議南区補選・総選挙勝利をめざす決起集会で「がんばろう」を唱和する（前列左から）高橋、しまづの両氏＝9日、名古屋市

名古屋市議補選（南区）

高橋ゆうすけ氏

14日告示、23日投票
で名古屋市議南区補欠選挙（被選挙数1）がおこなわれます。日本共産党から、高橋ゆうすけ氏（42・前）が立候補を予定。2年前の市議選で失った議席の奪回にのぞみます。補選は名古屋市長選立候補のため市議辞職によるもの。4月27日の立候補予定者説明会には、自民、減税、共産を含め6陣営が参加しました。

9日の決起集会で高橋氏は市政3つのチェンジとして、「①菅総理も河村市長も、新型コロナウイルス対策はまったく不十分。感染を封じ込める大規模検査の実施②高すぎる国民健康保険料・介護保険料の引き下げ、敬老パスの利便性向上の撤廃、小中学校給食無料化、子ども食堂支援で暮らしを守る市政実現③知事リコール署名不正は徹底究明。名古屋城天守閣

14日告示 23日投票

木造化など思い付きの公共事業や金持ち減税は見直し」を訴え選挙勝利への決意を表明しました。

半田市議補選

山本かよこ氏

30日告示、6月6日投票
開票で、半田市議補選（被選挙数2）がおこなわれます。日本共産党から、山本かよこ氏（73・前）が立候補を予定。定数22の半田市議会での日本共産党の現有議席は、鈴木健一議員の1議席です。山本氏の勝利で複数議席をめざします。

1日には、補選と総選挙勝利をめざす党演説会がおこなわれました。鈴木市議は、「市議会で、新型コロナウイルス禍で苦しむ市民を市が独自に応援するよう求めてきました。しかし、1議席では会派として認められず無所属扱い。複数議席を実現し、議会活性化をめざします」と述べました。

山本さんは、「私が当選すれば議案提案権を得ることができま

30日告示 6月6日投票

す。県内で唯一残っている中学生の医療費の窓口1割負担をなくして、18歳年度末までの無料化を。市立平田病院の病床削減に反対します」と語りました。

西尾市議選

6月13日告示、20日投票



西尾市議

前田おさむ



西尾市議

牧野次郎

南知多町議選

6月15日告示、20日投票



南知多町議

内田たもつ

お詫びと訂正 5月22日号掲載記事の内田たもつ南知多町議の年齢は68歳でした。お詫びして訂正いたします。